

〈JAVADA認定：流研/RCC〉2011年度

ロジステイクス検定 合格講座

ビジネス・キャリア検定試験 ロジステイクス管理／オペレーション(2級・3級)

ロジ検前期 [3級] 試験：2011年10月2日①

☞ 3級オベ・管理 [前期] 講座へ

ロジ検前期 [3級・2級] 試験：2012年2月19日②

☞ 3級／2級オベ・管理 [後期] 講座へ

年間5,000人!
わが国唯一の、物流・ロジ
分野での公的検定として
さらに受験者が増加。
物流を学ぶなら、もっとも
知られ・信頼される
公的検定を!

厚労省策定
カリキュラムで試験を実施
する中央職業能力開発協会
(JAVADA)の認定を受け、
受講者・合格者数No.1の
流研/RCC「ロジ検講座」
にあなたも!

流研 / RCC ロジ検講座が選ばれている理由は?

1 国の定めた、わが国唯一の 物流・ロジステイクス 「公的資格検定」合格を 強力サポート!

本講座は、厚生労働省策定カリキュラムに基づき、中央職業能力開発協会(JAVADA)が実施する公的検定試験「ロジステイクス管理／ロジステイクス・オペレーション／2級・3級」検定(ロジ検)の合格に向けた、JAVADA認定講座です。

2 「受講生最多」「合格者最多」の 流研/RCC教室講座が 品質No.1の研修をご提供!

その合格に向け管理・オペ／2級・3級の全4科目のコースをもつ一般向け教室型講座として、流研/RCCの「ロジ検講座」は国内最大の累計受講者数・合格者数を誇る、講師・品質 (No.1講座) です。

3 2010年度のロジ検・4単位の 受験者は約5,000人へ。 もっとも普及し 信頼される検定に!

昨年度のロジ検受験者数はさらに拡大し、「ロジ検」は一挙に国内最大規模の物流・ロジ検定試験に発展。顧客にも社内でも、高く認知・評価される「公的資格」として存在感をますます高めています。

4 今こそ低コストの人材教育で 「物流管理力」「物流現場力」 の底上げを

認定講座の本研修費用は〈時間2,000円〉基準の低コスト。厳しい時代だからこそ、顧客の物流・ロジステイクスニーズを理解し、新提案でビジネス拡大を可能にする人材育成のため、本講座をご活用ください。

ロジ検講座に“キャリア形成促進助成金”

当講座は、独立行政法人 雇用・能力開発機構の「キャリア形成促進助成金」の対象条件に適合します。これは厚労省の施策を受け、同機構が「事業主等の行う職業訓練の援助等」の一環で実施する助成金。企業規模など取得条件、申請手続・審査が必要ですが、「受講費用の半額」(上限・1人5万円)と、受講時間の「給与分の半額」(本講座は就業時間中のため対象)の助成を受けられる可能性があります(注・法案成立後)。

キャリア形成促進助成金に関する
詳細情報・問い合わせは…

雇用・能力開発機構 都道府県センター／職業能力開発促進センターへ

(独立行政法人雇用・能力開発機構) 〒231-8333 神奈川県横浜市中央区桜木町1-1-8 日石横浜ビル／代表TEL.045-683-1111
※その他道府県の連絡先は、同センターのホームページ<http://www.ehdo.go.jp/gyomu/f-3-b.html>で確認ください。

ロジスティクスで“公的資格”を!

流研/RCCロジスティクス検定合格講座受講のおすすめ(2011年度前期/後期)

開講5年目を迎える本講座は毎年、物流・ロジスティクス分野に「次世代を担う人材群」を輩出、企業競争力強化を支援しています。

JAVADA 2011年度BCロジ検定試験の実施概要

試験日時	前期:2011年10月2日㊿ 各110分 後期:2012年2月19日㊿ ※時間帯についてはJAVADAホームページをご確認ください。
試験内容	3級:マークシート方式による4択肢 問題…40題 2級:マークシート方式による5択肢 事例等に基づく応用問題含む…計40題
合否基準	概ね正答率60%以上 ※受験資格は特にありません。
受験料	3級:各5,500円(税込) 2級:各6,800円(税込) ※講座受講料には含まれません。



JAVADAの標準テキスト
(ロジスティクス4単位)

流研/RCC「BC検定合格講座支援塾」の5大メリット

- 1 標準テキストを軸に、最強の講師陣が専門実務経験を伝授、「全員合格」へ懇切指導を徹底!
- 2 テキストを補う独自教材・演習問題と質疑応答で、学習内容を深化、応用力・合格力を強化!
- 3 8割以上出席の修了者には「講座修了証」を発行、受験までメール質疑応答でフォローします!
- 4 物流・ロジスティクスの総合的・体系的カリキュラムは、貴社の物流教育プログラムとしても最適!
- 5 JAVADA認定講座として受講料は「時間2000円」の低料金、講座内容は最高水準を実現!

コース選択ポイント①「オペか管理か？」

- **オペ**は現場管理に不可欠な具体的・実践的知識を習得。センター長や現場の分かる管理者・改善力育成に最適です。
- **管理**は荷主の立場での在庫・コスト・統制管理手法等を習得。ロジ/物流管理部門、3PL等の提案営業力育成に最適。

コース選択ポイント②「3級か2級か？」

- **2級**テキストは**3級**のマスターを前提とした設計で、出題も同様。3級から順に学ぶことが合格の近道です。

2011年度 前期 3級ロジ検講座のプログラム

ロジスティクス・オペレーション3級合格コース

(毎週火曜日・午後1時~5時)

日付	章	小項目
6/21㊿	I. 輸送・荷役・保管の概要 [1章] 包装	●包装の定義 ●包装の分類 ●包装の目的 ●包装貨物の荷扱い指示マーク ●包装材料及び容器の種類と特性 ●物流および包装関連JIS
6/28㊿	[2章] ユニットロードシステム	●ユニットロードシステムの基礎知識 ●パレット ●コンテナ
7/5㊿	[3章] 荷役 (MH)	●荷役 (MH) の概念 ●荷役 (MH) の役割 ●荷役 (MH) の合理化
7/12㊿	[4章] 保管	●保管の概念 ●倉庫の種類・機能・役割と料金
7/19㊿	[5章] 荷役機器及び保管機器	●荷役機器 ●保管機器
7/26㊿	[6章] 物流センターシステムの基礎知識	●物流センター業務の概要 ●物流センターのタイプ ●物流センターの物件選定のポイント
8/2㊿ 8/9㊿	II. 輸送の概要 [7章] 輸送	●輸送の概念と役割 ●物流環境の変化と輸送 ●各種輸送機関と運賃料金 ●輸送技術の発展
8/23㊿ 8/30㊿	[8章] 輸配送システム	●輸配送システムの基礎知識 ●配車業務と運行管理
9/6㊿ 9/13㊿	[9章] 国際輸送	●貿易と物流 ●海上輸送 ●航空輸送 ●国際複合輸送
9/20㊿	III. 約款と物流保険の概要・ 関連法規・関連JIS [10章] 約款と物流保険の概要・ 関連法規・関連JIS	●約款と物流保険 ●物流活動にかかわる関連法規の基礎知識

※1回の講義時間は4時間(毎週水曜)、13回で計52時間。

※8/16㊿は夏期休業日として除外。

※講師は事情によって担当項目や時間配分を変更する場合があります。

※上記講義スケジュールはあくまで目安であり、講義の進捗により多少ずれる場合があります。

ロジスティクス管理3級合格コース

(毎週水曜日・午後1時~5時)

日付	章	小項目
6/22㊿	I. ロジスティクス管理の概要 [1章] 物流の概念と物流管理	●物流の基本概念 ●物流管理の基礎知識 ●物流と関連部門との関わり
6/29㊿ 7/6㊿	[2章] 物流サービス管理	●物流サービスの基本概念 ●物流サービス管理のステップ ●物流における品質管理の基礎知識
7/13㊿ 7/20㊿	3章: 物流政策と関連法規	●我が国の物流政策の動向 ●物流活動に関わる各種法律の基礎知識
7/27㊿ 8/3㊿	II. 在庫・システム・コスト管理 の概要 [4章] 物流システム管理	●物流システムの基礎知識 ●物流データ分析 ●物流拠点設定 ●委託先管理 ●物流システムの効率化
8/10㊿ 8/24㊿	[5章] 在庫管理	●在庫管理の目的 ●在庫管理手法 ●適正在庫量の決定 ●在庫分析 ●棚卸
8/31㊿ 9/7㊿	[6章] 物流コスト管理	●物流コストの基礎知識 ●運賃・倉庫料金体系と計算方法 ●物流コストの計算方法 ●物流におけるコストトレードオフ
9/14㊿	III. 物流情報システムの概要 [7章] 物流情報システムとの関連	●物流情報システムの目的と特徴 ●基礎システムと物流情報システムとの関連 ●物流情報システム設計の基本
9/21㊿	[8章] 業務別物流情報システム	●受注処理システムの基礎知識 ●発注処理システムの基礎知識 ●倉庫管理システムの基礎知識 ●輸配送管理システムの基礎知識

※1回の講義時間は4時間(毎週水曜)、13回で計52時間。

※8/17㊿は夏期休業日として除外。

※講師は事情によって担当項目や時間配分を変更する場合があります。

※上記講義スケジュールはあくまで目安であり、講義の進捗により多少ずれる場合があります。

2011年度後期2級／3級ロジ検講座のプログラム

ロジスティクス・オペレーション3級合格コース

(毎週原則木曜日・午後1時～5時)

日付	章	小項目
10/18◎	I. 輸送・荷役・保管の概要 [1章] 包装	●包装の定義 ●包装の分類 ●包装の目的 ●包装貨物の荷扱い指示マーク ●包装材料及び容器の種類と特性 ●流および包装関連JIS
10/25◎	[2章] ユニットロードシステム	●ユニットロードシステムの基礎知識 ●パレット ●コンテナ
10/31◎	[3章] 荷役 (MH)	●荷役 (MH) の概念 ●荷役 (MH) の役割 ●荷役 (MH) の合理化
11/8◎	[4章] 保管	●保管の概念 ●倉庫の種類・機能・役割と料金
11/15◎	[5章] 荷役機器及び保管機器	●荷役機器 ●保管機器
11/21◎	[6章] 物流センターシステムの基礎知識	●物流センター業務の概要 ●物流センターのタイプ ●物流センターの物件選定のポイント
11/29◎ 12/6◎	II. 輸送の概要 [7章] 輸送	●輸送の概念と役割 ●物流環境の変化と輸送 ●各種輸送機関と運賃料金 ●輸送技術の発展
12/13◎ 1/17◎	[8章] 輸配送システム	●輸配送システムの基礎知識 ●配車業務と運行管理
1/24◎ 1/31◎	[9章] 国際輸送	●貿易と物流 ●海上輸送 ●航空輸送 ●国際複合輸送
2/7◎	III. 約款と物流保険の概要・関連法規・関連JIS [10章] 約款と物流保険の概要・関連法規・関連JIS	●約款と物流保険 ●物流活動にかかわる関連法規の基礎知識

※1回の講義時間は4時間(毎週水曜)、13回で計52時間。

※12/20◎～1/10◎は年末年始期間として休講。11/3◎が祭日のため10/31◎に変更。

11/23◎が祭日のため11/21◎に変更。

※講師は事情によって担当項目や時間配分を変更する場合があります。

※上記講義スケジュールはあくまで目安であり、講義の進捗により多少ずれる場合があります。

ロジスティクス管理3級合格コース

(毎週原則金曜日・午後1時～5時)

日付	章	小項目
10/19◎ 10/26◎	I. ロジスティクス管理の概要 [1章] 物流の概念と物流管理	●物流の基本概念 ●物流管理の基礎知識 ●物流と関連部門との関わり
11/1◎	[2章] 物流サービス管理	●物流サービスの基本概念 ●物流サービス管理のステップ ●物流における品質管理の基礎知識
11/9◎ 11/16◎	[3章] 物流政策と関連法規	●我が国の物流政策の動向 ●物流活動に関わる各種法律の基礎知識
11/22◎ 11/30◎	II. 在庫・システム・コスト管理の概要 [4章] 物流システム管理	●物流システムの基礎知識 ●物流データ分析 ●物流拠点設定 ●委託先管理 ●物流システムの効率化
12/7◎ 12/14◎	[5章] 在庫管理	●在庫管理の目的 ●在庫管理手法 ●適正在庫量の決定 ●在庫分析 ●棚卸
1/18◎ 1/25◎	[6章] 物流コスト管理	●物流コストの基礎知識 ●運賃・倉庫料金体系と計算方法 ●物流コストの計算方法 ●物流におけるコストトレードオフ
2/1◎	III. 物流情報システムの概要 [7章] 物流情報システム	●物流情報システムの目的と特徴 ●基礎システムと物流情報システムとの関連 ●物流情報システム設計の基本
2/8◎	[8章] 業務別物流情報システム	●受注処理システムの基礎知識 ●発注処理システムの基礎知識 ●倉庫管理システムの基礎知識 ●輸配送管理システムの基礎知識

※1回の講義時間は4時間(毎週水曜)、13回で計52時間。

※12/21◎～1/11◎は年末年始期間として休講。11/3◎が祭日のため11/1◎に変更。

11/23◎が祭日のため11/22◎に変更。

※講師は事情によって担当項目や時間配分を変更する場合があります。

※上記講義スケジュールはあくまで目安であり、講義の進捗により多少ずれる場合があります。

ロジスティクス・オペレーション2級合格コース

(毎週原則木曜日・午後1時～5時)

日付	章	小項目
10/20◎ 10/27◎前半	I. 輸配送とユニットロード [1章] 輸送包装の適正化・標準化	●輸送包装の適正化 ●物流機器と包装モジュール ●包装貨物試験種類 ●データキャリア
10/27◎後半	[2章] 輸送包装設計と輸送包装技法	●輸送包装設計 ●輸送包装技法
11/2◎	[3章] 代表的なユニットロードシステム	●一貫パレチゼーション ●コンテナリゼーション
11/10◎ 11/17◎	II. 物流センターシステム [4章] 物流センター計画	●基本分析項目 ●物流センターのレイアウト計画 ●オペレーション計画
11/24◎ 12/1◎	[5章] 物流センターの管理と経営	●品質管理手法 ●作業改善の分析手法 ●コスト分析手法 ●機械化・自動化 ●荷役作業の安全
12/8◎	III. 輸配送システム [6章] 輸送機関の特性と選択	●輸送機関の特性 ●輸送機関の選択
12/15◎ 1/19◎	[7章] 輸配送システムの構築	●輸配送システムの基本設計 ●輸配送計画のためのツール ●共同配送 ●特種輸送
1/26◎ 2/2◎	[8章] 国際輸送	●国際輸送に関する諸条約・諸規定 ●海上輸送 ●航空輸送 ●国際複合輸送 ●リスクマネジメントと貨物保険
2/9◎	[9章] 社会への適合	●環境問題とモーダルシフト ●企業の社会的責任
2/9◎	特別講義(上記終了後2時間)	応用問題対策と演習

※1回の講義時間は4時間(毎週水曜)、13回で計52時間。

※12/22◎～1/12◎は年末年始期間として休講。11/3◎が祭日のため、11/2◎に変更。

※講師は事情によって担当項目や時間配分を変更する場合があります。

※上記講義スケジュールはあくまで目安であり、講義の進捗により多少ずれる場合があります。

ロジスティクス管理2級合格コース

(毎週原則金曜日・午後1時～5時)

日付	章	小項目
10/21◎	I. ロジスティクス管理の体系 [1章] 企業経営とロジスティクス管理	●企業におけるロジスティクスの位置づけ ●ロジスティクス管理サイクル ●ロジスティクス管理の組織
10/28◎	[2章] ロジスティクス統制	●ロジスティクスとリスクマネジメント ●物流品質管理 ●ロジスティクス評価指標 ●ロジスティクス監査
11/4◎	[3章] 物流サービス管理	●物流サービスの構成要素 ●物流サービス管理サイクル
11/11◎	[4章] ロジスティクスと環境問題	●ロジスティクスと環境問題のかかわり ●輸送と環境問題 ●その他の環境規制とその動向
11/18◎	[5章] 物流に関する政策	●わが国の物流政策 ●諸外国の物流政策
11/25◎	II. 在庫・システム・コスト管理 [6章] 在庫管理	●在庫管理方式の種類 ●需要予測 ●在庫分析手法
12/2◎ 12/9◎	[7章] 物流システム管理	●企業間物流システム ●物流拠点の計画 ●輸送モードの選定 ●物流システムの開発 ●委託先管理 ●物流センターの業務改善
12/16◎ 1/20◎	[8章] 物流コスト管理	●物流原価と予算管理 ●物流ABC ●棚卸資産 ●物流採算分析
1/27◎前半	III. 物流情報システム [9章] 物流情報システムと情報通信技術	●自動認識技術とその活用 ●無線技術とその活用 ●企業間情報交換と情報通信技術
1/27◎後半 2/3◎	[10章] 物流情報システム開発	●物流情報システムの概要 ●受注処理システム ●購買・発注処理システム ●在庫管理システム ●倉庫管理システム ●輸配送管理システム ●SCMのための情報システム ●物流分析・シミュレーションシステム
2/10◎	[11章] 国際物流における貿易取引と情報システム	●輸出入業務システム ●貿易金融のしくみ ●輸出入情報システム ●国際貨物管理システム
2/10◎	特別講義(上記終了後2時間)	応用問題対策と演習

※1回の講義時間は4時間(毎週金曜)、13回で計52時間。

※12/23◎～1/13◎は年末年始期間として休講。

※講師は事情によって担当項目や時間配分を変更する場合があります。

※上記講義スケジュールはあくまで目安であり、講義の進捗により多少ずれる場合があります。

2011年度[前期・後期] 2級/3級「ロジスティクス検定合格講座」の開催・募集要項

実施期間	前ページをご覧ください。 各4時間×週1日×13回=52時間基準 (2級講座は最終日夜に特別講義を2時間実施します)
2011年度講師陣 (50首順、顧問含む)	<ul style="list-style-type: none"> 青木 香 (RCC副所長/元NEC・物流推進部長) 今本 敏夫 (元日本通運・3PL部専任部長) 梶田 ひかる (アビームコンサルティング・マネージャー) 齋藤 正宏 (元IHI・部長) 関 護 (元ダイフク・部長) 西村 武英 (元九九プラス・物流管理部長) 原田 啓二 (元NECロジスティクス・執行役員) 坂 直登 (ロジ・ソリューション・取締役) 真島 良雄 (RCC所長/元東芝・物流部長)
募集定員	各コース15名(定員になり次第締切りとなります)
主会場	東京都豊島区南池袋2-47-6 流通研究社(受講者数により変更あり)
受講料	3級1コース1名様:109,200円(税込=講座1時間当たり2,000円基準) 2級1コース1名様:126,000円(税込=上記+問題作成・特別講義費用) ※受講料に検定試験受験料、標準テキスト代は含まれません。 ※受講料はご請求が届き次第、指定口座にお振り込みください。
申込締切	前期:2011年6月13日⑩ 後期:2011年10月7日⑩ ※お申し込み後のキャンセルは、以下のキャンセル料を申し受けますので予めご了承ください。 ●開講2週間前以降…受講料の30% ●締切以降…受講料の全額

〈これまでの受講実績企業〉

アドバンスト・ロジスティクス・ソリューションズ/伊東電機/ウェルキャット/ST物流サービス/MTI/NTTデータウェア/オークラ輸送機/岡村製作所/岡山県貨物輸送/オストリッチダイヤ/化研マテリアル/カンダコーポレーション/協和製作所/金生運輸/工藤出版サービス/クリナップロジスティクス/京葉流通倉庫/コーサー/コカ・コーラナショナルビバレッジ/コニカミノルタビジネスエキスパート/佐川グローバルロジスティクス/三進金属工業/シグマアルドリッチジャパン/シーネット/シネティックソーティング/ジュピターショップチャンネル/出版ネット&ワークス/主婦の友図書/昭和図書/新開/損害保険ジャパン/タイコヘルスケアジャパン/ダイフク/タカラトミーロジスティクス/D.S.C/東京システム運輸/トヨーカネットソリューションズ/豊田自動織機/トワード物流/日陸/日建リース工業/日本ファイリング/日本ペイント/日本パレットレンタル/日本ユニシス/ハウス物流サービス/ハピネット・ロジスティクスサービス/ブックオフロジスティクス/プラスジョイントテックスカンパニー/豊洋産業/三菱商事/三菱商事ロジスティクス/村田機械/ヤマト運輸/郵便事業/流通サービス/レキスト/をくだ屋技研 (50首順、敬称略)

お申し込み
お問合せ先

株式会社 流通研究社/RCC

ビジネスキャリア検定総合支援塾 事務局(担当:森本, 菊田)
〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-47-6/パレス南池袋202
TEL:03-3988-2661 FAX:03-3980-6588 E-mail: eigyo@ryuken-net.co.jp

〈個人情報取扱いについて〉1. 個人情報は本講座の事業実施に関わる資料等の作成ならびに当社が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内などのために利用させていただきます。なお、作成した資料は事業関係者に限り配布する場合があります。2. 参加申し込みによりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

下記申込書にご記入の上、FAXにてご送信、もしくはご郵送ください。

ビジネス・キャリア検定合格支援塾事務局行 | FAX.03-3980-6588

フリガナ		
会社事業所名		
フリガナ		
派遣責任者名		
所属・役職名		
勤務先住所	〒	
TEL:	FAX:	E-mail:
フリガナ		※ご希望コース <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期
受講者名1		<input type="checkbox"/> 管理2級 <input type="checkbox"/> オベ2級 <input type="checkbox"/> 管理3級 <input type="checkbox"/> オベ3級
所属・役職名		
勤務先住所	〒	
TEL:	FAX:	E-mail:
フリガナ		※ご希望コース <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期
受講者名2		<input type="checkbox"/> 管理2級 <input type="checkbox"/> オベ2級 <input type="checkbox"/> 管理3級 <input type="checkbox"/> オベ3級
所属・役職名		
勤務先住所	〒	
TEL:	FAX:	E-mail:
フリガナ		※ご希望コース <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期
受講者名3		<input type="checkbox"/> 管理2級 <input type="checkbox"/> オベ2級 <input type="checkbox"/> 管理3級 <input type="checkbox"/> オベ3級
所属・役職名		
勤務先住所	〒	
TEL:	FAX:	E-mail:
合計	名	円